

資料01 システム化対象業務一覧

院内業務	フェーズ						業務に関係する職種													システム化	備考 (整備基本計画に基づくシステム化への考慮事項等)					
	外来	救急	入院	巡回・在宅	健診	介護	医師	看護職	歯科職	技師・放	技師・検	薬剤師	療法士	栄養士	医師補助	会計事務	一般事務	社会福祉士	その他			外部				
外来患者対応																										常設科：内科、小児科、歯科口腔外科 非常設科：外科、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、矯正歯科 その他：予防接種
来院受付																										初診患者は総合受付で受け杖を行う。 再来患者の受付は自動再来機で受付を行う。
診療受付																										診療の受付は各科受付で行う。
診療誘導（外来案内表示）																										番号表示による案内システムを導入する。
会計誘導（会計案内表示）																										番号表示による案内システムを導入する。
入院患者対応																										
入院患者受付																										
入院支援																										
患者基本情報・プロフィール管理																										
診療録・診療記録作成																										
診療録（医師記録）																										
サマリー																										
診療諸記録（医師・コメディカル）																										
病名管理																										
病名登録																										
文書作成																										
生命保険会社診断書等																										
公的機関提出資料																										
院内定義文書																										
文書管理																										
紙媒体のまま																										
紙媒体から電子化																										電子署名・タイムスタンプにより、同意書等の署名文書も電子保存 (原本化) することで、紙媒体の保管を削減する。
予約																										
診察																										
検査																										
処方																										
外来・院外処方																										外来は原則院外処方とする。
外来・院内処方																										院外処方時間以外の救急外来患者は院内処方となる。
入院処方																										定期・臨時を含め、医師の指示に基づき一包装を実施。 薬剤保管庫を設置し定数配置薬を活用する。
持参薬																										
持参薬鑑別																										持参薬および常備薬の確認、服薬状況等の確認や入院前に外来 で使用されている医薬品の確認等の薬剤管理を行う。
持参薬処方																										
注射																										
外来注射（診察室）																										外来注射・点滴は各科で実施 (非常設診療科も他科処置室との併用)
外来注射（採血室）																										必要に応じて採血室で注射・点滴を行う
病棟注射																										注射薬は患者毎にセット化して提供。
麻薬																										
麻薬処方																										
麻薬注射																										
検体検査																										一般検査、生化学、血液検査、免疫血清検査、輸血検査 外来患者の採血・検尿・採痰は中央化して行う。 小児科、老人等歩行困難な患者で医師または看護師が必要と判 断した患者は診療科で行う。 検査結果の迅速な報告体制に対応するため、電子カルテシステムと 連動した検査結果の報告体制を確立する。
院内検査																										
外注検査																										
細菌検査																										原因菌同定・感受性検査、ウイルス迅速試験、細菌迅速試験
院内検査																										
外注検査																										抗酸菌検査のPCR、感受性検査は外注とする。
病理検査																										
院内検査																										
外注検査																										病理組織検査、細胞診検査は外注とする。
外部診断依頼（テレパソロジー）																										大学病院等と連携し、遠隔病理診断を依頼する。
放射線検査																										X線撮影、X線TV、CT、骨密度測定、歯科撮影、ポータブルX線 眼底検査（健診用） 医用画像情報システム（PACS）の強化により院内の全ての画像 情報をデジタル保存とし、フィルムレス化を図る。
検査室検査																										
出張検査（ポータブル）																										
院内読影（所見作成）																										読影所見は電子カルテシステム又は画像レポート機能の範囲で運用 する。
外部読影（所見作成依頼）																										CTの遠隔診断サービスと連携する。

資料01 システム化対象業務一覧

院内業務	フェーズ						業務に関する職種														システム化	備考 (整備基本計画に基づきシステム化への考慮事項等)					
	外来	救急	入院	巡回・在宅	健診	介護	医師	看護師	歯科職	技師・放射	技師・検査	薬剤師	療法士	栄養士	医師補助	会計事務	一般事務	社会福祉士	その他	外部							
生理検査																											心電図、負荷心電図、肺機能、ホルター心電図、ABPM、トレッドミル、脳波検査、超音波検査 生理検査システムを導入し、画像データを可搬媒体に抽出することにより、地域連携の強化を図る。
検査室検査	○	○	○		○		○								○	○										○	ホルター心電図、脳波、ABPMは予約制とする。
出張検査 (ポータブル)			○				○								○	○											
自科検査	○	○	○				○									○										○	夜間・休日の超音波検査は原則として医師が実施する。 夜間・休日の心電図検査は原則として病棟・救急外来で看護師が実施する。
院内診断 (所見作成)	○	○	○				○									○										○	検査所見は電子カルテシステム機能の範囲で運用する。
外部診断依頼 (所見作成依頼)	○		○				○								○										○	○	ホルター心電図の解析は外注とする
内視鏡検査																											上部消化管、下部消化管内視鏡検査、気管支鏡検査。 上部・下部内視鏡 (1室) 下部 (大腸) 内視鏡 (放射線部門透視室使用) 気管支鏡 (放射線部門透視室使用) 原則予約制。
検査室検査	○	○	○		○		○	○							○	○										○	検査画像を医用画像管理システム (PACS) で閲覧可能とする。
出張検査 (ポータブル)	-	-	-	-	-	-																					
自科検査	-	-	-	-	-	-																					
院内診断 (所見作成)	○	○	○				○									○										○	検査所見は電子カルテシステム又は画像レポート機能の範囲で運用する。
処置																											
外来処置	○	○	○				○	○							○	○										○	外来処置は各科にて行う。
入院処置			○				○	○							○	○										○	
手術																											
手術室依頼手術			○				○	○								○											整形外科標榜に必要な手術室として設置する。 手術室 (救急処置室) は内科処置室と隣接し柔軟に運用する。
自科実施手術 (処置室等)	○	○					○	○								○										○	処置と同様に記録と請求を行う。
麻酔																											
麻酔医依頼			○				○								○	○											
自科麻酔	○	○					○								○	○											
輸血																											
自己血輸血	-	-	-	-	-	-																					自己血輸血は行っていない。
製剤輸血	○	○	○				○	○							○	○										○	
化学療法	○		○				○	○							○	○											
リハビリ																											対象疾患：脳血管障害、骨・関節疾患 (骨折)、廃用症候群、呼吸器疾患 (COPD、肺炎等) ・呼吸器リハビリテーション科 (Ⅱ) ・運動器リハビリテーション科 (Ⅲ) ・脳血管疾患等リハビリテーション科 (Ⅲ) ・廃用症候群リハビリテーション科 (Ⅲ) 外来リハビリテーションは予約制とする。
PT	○		○				○								○	○										○	
OT	-	-	-	-	-	-																					
ST	○		○				○								○	○										○	
指導																											
医師関連指導	○		○				○								○	○										○	
服薬指導	○		○				○								○	○										○	服薬指導・相談の充実を図る。 薬剤管理指導、退院時薬剤情報管理指導
栄養指導	○		○				○	○							○	○	○									○	外来患者への栄養指導は管理栄養士が行う。 入院患者への栄養指導は管理栄養士が、医師、薬剤師、看護師等と協働して栄養計画を作成して行う。 栄養指導は予約制とする。
コンサルト (対診)	○	○	○				○								○	○										○	
クリニカルパス			○				○	○							○	○											
紹介受入																											
紹介状等	○	○	○				○									○	○									○	
診療情報提供CD等	○	○	○				○			○						○	○									○	
逆紹介																											
紹介状等	○	○	○				○								○	○										○	
診療情報提供CD等	○	○	○				○			○						○	○									○	
食事			○				○	○							○	○										○	
患者移動			○				○								○	○										○	
入院	○	○					○	○							○	○										○	
転科・転棟			○				○	○							○	○										○	
外出・外泊			○				○	○							○	○										○	
退院			○				○	○							○	○										○	

資料01 システム化対象業務一覧

院内業務	フェーズ						業務に関する職種													システム化	備考 (整備基本計画に基づくシステム化への考慮事項等)						
	外来	救急	入院	巡回・在宅	健診	介護	医師	看護職	歯科職	技師・放射	技師・検	薬剤師	療法士	栄養士	医師補助	会計事務	一般事務	社会福祉士	その他			外部					
看護																											急性期一般病床：20床程度 地域包括ケア病床：40床程度 看護体制：10:1 勤務体制：2交代制（ミックス） 看護方式：固定チームナーシング（2チーム）
看護計画・看護診断・介入			○					○																		○	
観察（経過表）	○	○	○					○																		○	
看護記録・サマリー			○					○																		○	
看護・病棟日誌		○	○					○																		○	
重症度 医療・看護必要度			○					○								○										○	
勤務管理	○	○	○					○																		■	
代行入力																											
オーダー入力	○	○	○					○		○	○	○	○	○	○											○	
診療録などの記載	○	○	○													○										○	
病名登録	○	○	○													○										○	
文書作成	○		○													○										○	
歯科・口腔外科																											歯科口腔外科（矯正歯科を含む）専用の診察室を設置する。 歯科ユニットは4台（あるいは3台）を設置する。 原則完全予約制を継続する。
診療録（歯科）	○	○	○					○		○						○										○	外来調剤は院外処方基本とする。
医事																											電子カルテシステムを導入し、会計等の迅速化を図るとともに患者のプライバシーに配慮し、番号呼出等を整備する。
医科診療報酬請求																○										○	
歯科診療報酬請求																○										○	
支払・入金管理																	○									○	計算窓口で会計計算を行い、収納窓口で収納する。 クレジット払いを導入する。 自動精算機を導入する。
オンライン資格確認	○	○	○													○										■	
診療情報管理																											
診療録管理	○	○	○	○																				○		○	
DPCコーディング	○	○	○	○				○								○	○							○		○	
データ提出	○	○	○	○												○								○		○	
医薬品管理																											
医薬品情報管理（DI）	○	○	○	○								○														○	添付文書等の情報伝達およびいやカウ品情報を毎月1回DIニュースとして情報伝達。
医薬品発注・在庫管理	○	○	○	○								○														■	
健診																											診察、問診、採血・採尿（中央採血室）、検査（超音波検査、呼吸機能、心電図）、放射線（胸部X線、骨密度、胃部X線）、胃カメラ（内視鏡室）、聴力検査（耳鼻科外来）
人間ドック				○				○	○		○	○												○		○	
事業所健診				○				○	○		○	○												○		○	
請求・入金管理				○												○	○									○	
地域医療																											
へき地巡回診療				○				○	○		○	○														○	診察、血液・尿検査、心電図検査、インフルエンザ予防接種等 巡回診療では携帯型端末により電子カルテを活用する。
訪問診療				○				○				○														○	
訪問看護				○				○								○										○	
医療介護連携				○				○																○			相談員（保健師、介護支援専門員）を配置。
管理																											
診療情報検索・抽出	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○									○		○	
集計・統計	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○									○		○	

システム化記号の意味
○：今回の構築範囲
■：今回の構築範囲以外